



こどもクリニックニュース

NO. 265 令和4年2月1日発行
ともながこどもクリニック

院長の予定 (2022年3月まで)

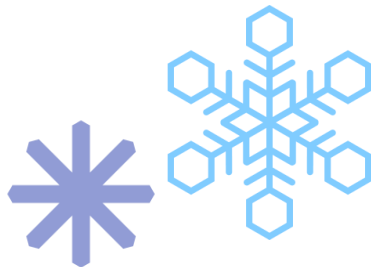
2月	7日	(月)	1.5才+2才健診	騎西・健康福祉センター
	16日	(水)	9ヶ月健診	加須・保健センター
3月	1日	(火)	3・9ヶ月健診	大利根・健康福祉センター
	7日	(月)	3才健診	加須・保健センター

これらの日は午前の受付を12:00前に締め切ることがあります。また午後の診療開始時間が多少遅れることがあります。

※新型コロナウイルス感染症の流行状況により、日程の変更があるかもしれません。

休診の予定

3月までは臨時の休診の予定はありません。



「発熱外来」実施中です。

発熱のある方は受診の前に電話連絡をお願いします。当院では発熱のある患者さんの中で、原則として

- ① 小学生以上の方は全員、
- ② 未就学児の方は、同居家族（とりわけ両親）に発熱等のカゼ症状が先行している方、
- ③ 帰省や旅行等の移動後、もしくは同居家族以外の方との長い接触があった方

を発熱外来の対象とし、発熱のない患者さんとは出入口や診察室を完全に別にして診療しています。

新型コロナ「抗原定性検査」できます。

PCR検査もできます。

※なお当院で実施するのは、有症状者に対する医療行為としての検査であり、無症状者に対する「行政検査」や「陰性証明書の発行」目的の検査は行いません。

小児科休日診療の当番

令和4年3月中旬までの当番一覧です。加須市では、11月～3月は元日を除くすべての日曜祝日に、4月～10月は祝日に小児科休日診療を行っています。

月	日	曜日	当番医
2月	6日	(日)	福島小児科医院
	11日	(金)	つのだ小児科医院
	13日	(日)	ともながこどもC
	20日	(日)	福島小児科医院
	23日	(水)	加藤こどもC
	27日	(日)	ともながこどもC
3月	6日	(日)	福島小児科医院
	13日	(日)	加藤こどもC

※診療（受付）時間は12:00までです。

当番は変わることがありますので、ご利用の際は加須市の広報誌やホームページで最新情報をご確認ください。

感染症の情報

今のコロナ禍以前より報告されている感染症の中では、胃腸炎（嘔吐・発熱・下痢）の方は継続して見かけます。複数の幼稚園や保育所で流行しているようですし、家族内での流行もしばしば見かけます。

一部の保育園では手足口病やヘルパンギーナが流行しているようです。年末に一時流行していた水痘の患者さんは、1月に入ってからは見かけなくなりました。

インフルエンザですが、埼玉県内の報告数は1週間に1件あるかないか程度、とても少ない状況が続いています。新型コロナ対策で多くの方が感染予防策を守っているからでしょう。今シーズンもインフルエンザの流行は起きない可能性が高くなってきました。ただしインフルエンザウイルスが絶滅したわけではありませんので、将来、新型コロナが終息して生活スタイルが元に戻った時のリバウンド流行が大変心配です。

新型コロナ感染症「第6波」真ただ中

1月下旬は過去最大の新型コロナ感染症が発生し、加須市も同じ波の中にあります。子供同士の感染や家族内感染も増えています。

マスクや手の消毒、三蜜の回避をしっかりと続けましょう。

各種ワクチンの現状と今後の見込み



おたふくかぜワクチン 品不足は解消！

一時全国的に不足状態となっていたおたふくワクチンですが、昨年10月末より入荷が再開しました。1月下旬の当院の在庫量は十分になり、今後も安定供給可能とのことですので今後は皆様のご希望通りの予約を受け付けます。

日本脳炎ワクチン 入荷量が増加傾向！

こちらも一時的に品薄状態が続いていましたが、製造中止していたメーカーの出荷が昨年12月に再開したとの連絡が入りました。確かに1月の入荷量は若干増えましたが、まだまだ潤沢な量ではありません。4月以降の供給量はかなり多くなるそうです。それまでは引き続き4回接種のうちの1回目と2回目の接種を優先して実施します。

ただし公費接種の期限が迫っている方は速慮なく連絡ください。



子宮頸がんワクチンも再開決定！

この4月から接種の勧奨が再開されるはずですが、公式の連絡はまだありません。情報が入ればHP等でお知らせします。

新型コロナワクチン 5~11歳はいつ開始？

この年齢のお子様への新型コロナワクチン接種は厚労省より正式に承認されました。「3月頃の接種開始」との報道がありましたが続報がありません。自治体からも今だ音沙汰なしです。始まったら最優先で協力するつもりで、心の準備はできているのですが・・・。

最近目立つ、赤ちゃんのお肌のトラブル

それは「あせも」と「蒸れ(ムレ)」

冬にあせも？と思われる方も多いかもかもしれませんが、意外に多いのです。寒い日にお出かけするときに厚着させたまま、暖かい部屋で過ごしたのではないかと推測しています。赤ちゃんは自分で衣服の調節ができないので、気を付けてあげてくださいね。

赤ちゃんの体には、蒸れやすい場所があります。首が一番多く、次にわきの下やお股です。赤くなり、ひどい場合はジュクジュクしてきます。体形がむっちりした、肉付きの良い赤ちゃんに目立ちます。

蒸れる原因として多いのは「お風呂上りの拭き残し」だと考えています。生後1~2ヶ月くらいの首の座っていない時期はお風呂に入れるのも大変ですが、風呂上がりの拭き残しも多くなります。特に寒い時期は「早く服を着せよう」として拭き残すのではないのでしょうか。

くびれた場所を濡らしたまま暖めないように、風呂上がりには意識して、顎を少し上げ、両腕も頭のほうへ持ちあげて拭いてあげて下さいね。

当院のホームページ

<http://tomonaga-kodomoc.jp>



と も な が
こどもクリニック

加須市下高柳 1633-1

TEL 0480-66-4150